

川越観光案内 第18回 川越氷川神社 その2

世界が身近になり、外国人もふえ、グローバル化が急を告げています。高校では、世界史・日本史の「歴史総合」が新設されます。今回は、問題提起として、余談的に、想定問答風に、神や宗教に関する話題に触れてみます。

NPO法人 武蔵観研 会長 桑原政則

日本もグローバル化してますね？

はい。訪日客数3000万の時代です。在留外国人数も250万、さらにふえ続けます。多文化共生社会では、コンビニの店員は外国人がふつうです。新卒採用を15%にしている会社もあります。高校では社会科に、日本史と世界史を融合する「歴史総合」が新設されます。伊勢神宮では、近くにムスリム礼拝所を設置します。日本ばかりでなく世界の全体に目配りする必要がでてきました。

ただし、日本のグローバル化とはアメリカに追従することではありません。

だれでも世界史が必要に？

現実社会でも、外国とのかかわりが多くなり、国際教養が大切となっています。日本ばかりでなく、人類の歴史の集大成である世界史の知識が求められてきています。たとえば、ローマ史には人類の経験のすべてがつまっています。江戸時代をローマや他国の歴史と比較することが必要となってきます。「川越」の特色を外国人に説明する機会がふえるでしょう。

日本の宗教についても知ってもらう必要がありますね？

外国人も神社に参るようになりました。神道(しんとう、Shinto)についてわかりやすく伝える必要があります。神道は日本を知ってもらう良い機会です。神社仏閣は、文化財、歴史の宝庫です。日本がつまっています。日本人は、外国人から見ると神道信者(シントイスト、Shintoist)です。

神社とカトリック教会には似たものがあると聞きましたが？

カトリック教会には、神社の手水舎(てみずや、ちょうずや)にあたる聖水盤があります。教会の壁際の小礼拝堂は、神社の摂末社にあたります。ex-voto(エクスボウトウ)は絵馬にあたります。

また、聖人崇拜や聖母マリア信仰は、多神教の一種とも考えられます。しかし、ふつうの生活人は、多神教と一神教の厳密な区別はしません。

キリスト教には、よそからの借り物がありますか？

たとえば、ハロウィン、古代ケルト人のお祭りでキリスト教とは関係ありませんでした。またクリスマス(キリストの降誕祭)には、そりに乗ったサンタ・クロースが登場しますが、砂漠のキリスト教には無関係のものでした。

キリスト教はなぜ神と人を峻別するのですか？

ユーラシア大陸では、昔から対立、抗争が激しく、一族を一元支配することが必要でした。そのためには、強固な宗教が必要でした。神、人、動物を区別する必要もありました。

日本は母なる自然を崇拜し、神、人、動物の区別が曖昧にする余裕がありました。ギリシャもローマも初期においては多神教でした。

キリスト教とイスラム教の関係は？

紀元前10世紀にユダヤ教が生まれます。紀元0年にユダヤ教の中からキリスト教が生まれます。聖徳太子の頃の610年、キリスト教を改善したものとしてイスラム教が生まれます。ユダヤ教、キリスト教、イスラム教は血がつながっています。お互いのことをよく知っています。

イスラム教徒にとり、ユダヤ教徒、キリスト教徒は自分たちと同じ神を信仰する仲間なので、親しみの目で見ていました。イスラム圏ではユダヤ文化人も活躍しました。仲が悪くなったのは、第2次大戦中のイギリスの3枚舌外交のせいです。

ウェストファリア条約って？

世界最初の宗教に関する国際条約です。ドイツとフランスは血みどろの30年戦争を戦いました。プロテスタントとカトリックのこの30年戦争のあとで、1648年に締結しました。他国の宗教に干渉してはならない、と規定しています。

アメリカはイラク戦争に介入しました。しかし、スンニ派とシーア派の対立には介入をしませんでした。ウェストファリア条約を守りました。

靖国神社問題も宗教の問題です。他国からの批判はウェストファリア条約違反です。

多神教は一神教より寛容ですか？

多神教、一神教、どちらも排他的になることもあり、逆のこともあります。

基本的には寛容的な多神教にも、一部の団体で強い排他性をもつところがありますね。過去には排他的だったキリスト教も、いまでは他宗教や隣国の宗教観を認めています。

長い歴史をもちまた余裕があれば、どの宗教にも寛容を示すようになります。ただ、同じ宗教の内部の争いは解決がむずかしく、長くかかるようです。

日本は驚くほど宗教について寛容です。戒律に無関係です。宗教から自由な日本社会は、誇るべき世界のモデルです。

神と仏の違いって？

日本では、神と仏は渾然一体となって、厳密に区別しません。お寺の中に神社があったりもします。日本の宗教は、神道、仏教、儒教が融合したシンクレティズム(神仏習合)といわれています。

神と仏を無理に分けるようになったのは、明治になって、一神教のキリスト教などに対抗するために、神仏分離令により神社と寺院を分ける必要がでてきたからです。川越の喜多院と仙波東照宮は、同じ敷地にありますが、無理に分けているので、境界がわかりにくいです。

石にも魂が？

川越の中院では、敷石供養塔(しきいしくようとう)で、敷石を供養しています。踏みつけられて人の役に立つ敷石を、魂あるものとして供養します。石にも、天台宗の中院では、魂がある、と考えます。

タイでは、仏像は釈迦の像しか見かけせんが？

タイ国はシャカの教えに忠実な上座部仏教国です。仏像といえば釈迦の像だけをさします。タイでは宗教は生活です。227条の戒律を守ることがタイ仏教です。僧侶は世襲ではありません。男子は一度は出家して仏道に入るものとされています。

シャカ生誕500年後に生まれた日本仏教は、タイから見れば、仏教ではなく、万華鏡、別の宗教です。日本人は、「Shintoist(神道信者)です」と伝えた方が誤解がないようです。

ヒンドゥー教はインド教？

Hinduとは、Indus(インダス)地方に住む人、インド人のことです。ヒンドゥー教(=インド教)は、開祖もなく、教義もありません。インド土着の生活様式全体のことです。かつてのおおらかな日本の神道と共通点があります。

ヒンドゥー教には、何百万という多くの神々がいますが、これらはヴィシュヌ神、シヴァ神が変身した姿です。ヒンドゥー教は、何物をも包み込む多神教的-一神教です。仏教もヒンドゥー教の一部になっています。

ところで、神様って、いるのですか？

「神様はいる」「あの世はある」と決めましょう。

そのほうが、余裕ができます。

あの世を信ずることができるのは、人間だけの特権です。

沖縄の人は、この世とあの世を自由に行き来するので、ふところが深く余裕があります。